

科研費

申請書の

赤ペン
添削

ハンドブック

CONTENTS

はじめに	002
本書の構成・利用法	004

1章 総論

▶ 申請書全体から受ける「わかりにくい」印象を改善するにはどうしたらよいか。まずはそこから解説する。

case01	これで完成！？文章が下手で申請書の内容が頭に入ってこない	011
case02	「目的」がわかりにくい	015
case03	図がわかりにくい	019
case04	箇条書き表記の種類が多すぎてわかりにくい	023
case05	概要と本文で研究項目の数が揃っていない	027
case06	美しくない申請書は読む気になれない（1）	031
case07	美しくない申請書は読む気になれない（2）	035

2章 研究目的（概要）

▶ 2～5章では、申請書のコアとなる「研究目的」「研究計画・方法」欄のブラッシュアップのポイントを解説する。それぞれの欄の概要部分（破線より上）の書き方に苦勞する人が多いので、「～（概要）」とあえて章立てして解説した。

case08	必要な内容が十分に書かれておらずわかりにくい（1）	041
case09	概要とはいえ中身に乏しく具体的でない（1）	047
case10	「背景」の記述が十分でなく解決すべき課題をつかみにくい	051

case 11	「目的」「背景」が分断されてわかりにくい（1）	055
case 12	唐突なはじまりで読みにくい	059
case 13	研究のキーワードが埋もれて重要度が伝わってこない（1）	063
case 14	一文が長くて読みにくい	067
case 15	概要を概要として書いておらず読みにくい（1）	071
case 16	概要を概要として書いておらず読みにくい（2）	075
case 17	「目的」が埋もれていて見つけにくい	079
case 18	科研費の目的としてふさわしいか（1）	083

3章 研究目的

case 19	「①研究の学術的背景」の解説が長すぎてわかりにくい	087
case 20	「①研究の学術的背景」に一般的な情報がなくわかりにくい	091
case 21	「②何をどこまで明らかにするのか」がわかりにくい	095
case 22	「③当該分野における本研究の～」がわかりにくい	099
case 23	研究能力がアピールされていない	103
case 24	「検証する」「開発する」だけでは目的としては不十分	107
case 25	具体的に何を指しているかがわからない	111
case 26	指示代名詞が何を指しているのかわかりにくい	115
case 27	強調したい部分が目立たない	119
case 28	「目的」「背景」が分断されてわかりにくい（2）	123
case 29	簡潔に書かれすぎて内容がわかりにくい	127
case 30	研究項目が多すぎて何をしたいかが散漫に見える	131
case 31	この研究ならではの特色がわかりにくい（1）	135
case 32	「独創的」という表現を安直に使っている	139
case 33	表現が控えめすぎて実現できるのか不安	143

case34	科研費の目的としてふさわしいか (2)	147
--------	---------------------	-----

case35	科研費の目的としてふさわしいか (3)	151
--------	---------------------	-----

4章 研究計画・方法 (概要)

case36	必要な内容が十分に書かれておらずわかりにくい (2)	155
--------	----------------------------	-----

case37	方法論は具体的なのにわかりにくい	159
--------	------------------	-----

case38	概要とはいえ中身に乏しく具体的でない (2)	161
--------	------------------------	-----

case39	概要を概要として書いておらず読みにくい (3)	163
--------	-------------------------	-----

case40	概要なのに内容が多すぎる	167
--------	--------------	-----

case41	概要なのに余分なスペースがある	171
--------	-----------------	-----

5章 研究計画・方法

case42	内容が少なすぎる	175
--------	----------	-----

case43	年度ごとに計画の詳細しか書かれていない	179
--------	---------------------	-----

case44	研究項目ごとに計画の詳細しか書かれていない	183
--------	-----------------------	-----

case45	回りくどい表現, なくてもよい表現がある (1)	187
--------	--------------------------	-----

case46	具体的に何を指しているかがわからない (理系の例)	189
--------	---------------------------	-----

case47	具体的に何を指しているかがわからない (文系の例)	193
--------	---------------------------	-----

case48	アンケート調査やプログラム作成の内容がないのでイメージできない	197
--------	---------------------------------	-----

case49	データ分析が種類だけで内容がないのでイメージできない	205
--------	----------------------------	-----

case50	論文発表・学会発表・本の刊行は研究計画や方法としてふさわしいか	209
--------	---------------------------------	-----

case51	たくさんの項目を文章だけで説明しようとしていてわかりにくい	211
--------	-------------------------------	-----

case52	この研究ならではの特色がわかりにくい (2)	215
--------	------------------------	-----

case53	研究項目ごとの「予想される結果と意義」がなく概要がつかみにくい	219
--------	---------------------------------	-----

case54	なぜ海外調査が必要なのかがあいまい	223
case55	締め言葉がなく内容が印象に残らない	225
case56	研究のキーワードが埋もれて重要度が伝わってこない (2)	229
case57	前欄に戻らないと記号や略語の意味を確認できない	231
case58	計画通りに進まないときの対応を考えていない印象を受ける	235
case59	誰に相談するかがあいまい	239
case60	(若手研究)「本研究を遂行するうえでの具体的な工夫」が書かれていない	243

6章 その他

▶「研究経費」など加点はないが減点はある欄のポイントや、どの欄でも当てはまる注意事項を解説する。特に後者に関するアドバイスは、審査委員のことをよく考えた申請書にするためのテクニックになりえる。

case61	「準備状況および発信する方法」で独りよがりな表現が目につく	247
case62	「研究経費」に必要性が書かれていない	251
case63	「人権の保護及び法律等の遵守への対応」が中身に乏しく具体的でない	255
case64	強調スタイルがいくつもありどこが重要かわからない	259
case65	図や画像が何を示しているのかわからない	261
case66	写真が不明瞭で意図がよくわからない	265
case67	図表の文字が小さくて読みにくい	267
case68	論文から流用された図は申請書ではわかりにくい	271
case69	回りくどい表現、なくてもよい表現がある (2)	275
case70	主観的な表現、刺激する表現が目につく	279
case71	略語の種類が多すぎて把握できない	283
case72	なぜ最新あるいは流行の機器を使うかがあいまい	287
case73	時事問題への配慮が足りない	289

case74 表記が異なっており同じものを指すか違うものを指すかがあいまい	291
case75 「関連性」「関係」をもつものは何かがあいまい	293
case76 「AとBを用いて、CとDを行う」はわかりにくい	295
case77 雑なレイアウトで整った感じがしない	299
case78 不適切な接続詞を使っている	303
補 遺：「申請書を書く、添削する」基本	306
付録1：セルフチェックリスト	310
付録2：インデックス別アドバイス一覧	312
付録3：申請分野別関連case早引きリスト	320
索 引	322

申請者のギモン

1 ひらがなと漢字	014	16 図の情報の向き	186
2 フォント	038	17 成果の公開	204
3 長い語句	046	18 学会参加	208
4 外来語	066	19 わかりやすい図に その1	214
5 模式図か計画表か	070	20 わかりやすい図に その2	218
6 リバイス中、in press	102	21 わかりやすい図に その3	222
7 図の配置 その1	118	22 わかりやすい図に その4	234
8 図の配置 その2	122	23 雇うという記述	238
9 行間	138	24 成果の発信法	250
10 (続)行間	142	25 強調 その1	254
11 図の解像度	146	26 強調 その2	258
12 タイトル風	158	27 強調 その3	270
13 フォントの大きさ	170	28 強調 その4	274
14 (続)フォントの大きさ	174	29 スペースがないとき	286
15 見出しの工夫	182	30 字下げ	298